

(1日本史 B プリント 1-8) ( )組( )番 氏名 \_\_\_\_\_

### 3.古墳とヤマト政権 f.ヤマト政権と政治制度 (p27)

① 5世紀後半～6世紀 ヤマト政権の勢力は[1 関東]地方から[2 九州中部]におよぶ。  
→九州南部[3 熊襲]や東北部[4 蝦夷]も服従  
ヤマト政権の首長=[5 大王]とよばれる

[6 北海道](→統縄文時代)[7 沖縄](→沖縄貝塚時代)では[8 採集]経済社会が続く。

② 埼玉県[9 稲荷山]古墳出土の鉄剣の銘、熊本県[10 江田船山]古墳出土の鉄刀銘  
→[11 ワカタケル]、「[12 雄略]天皇」とみられる)との大王名が記される。

↓  
大和政権と各地の首長との争い→6世紀の[13 磐井の乱]をきっかけに大和政権安定へ

④ [14 倭王武]の上表文「[15 宋書倭国伝]」 ※倭王武とは[16 雄略天皇]をさすと考えられている

興死して弟[17 武]立つ。自ら使持節都督倭・[18 百濟]・[19 新羅]・任那・加羅・秦韓・慕韓七  
国諸軍事安東大將軍倭国王と称す。  
順帝の昇明二年(\*[20 478]年)、使を遣して上表して曰く、「封国は偏遠にして、藩を外に作す。昔より祖  
躬ら[21 甲冑]を擧ぎ、山川を跋涉して寧処に違あらず。東は[22 毛人]を征すること五十五国、西は衆夷  
を服すること六十六国、渡りて[23 海北]を平ぐること九十五国……」と。(、原漢文)

※海北とは[24 朝鮮半島南部]をさすと考えられる  
→ヤマト政権による[25 日本統一]と[26 朝鮮進出]を示し、[27 大陸]政策による優位をめざす史料。

### g. 東アジア諸国との交渉 (p22～23)

① 4世紀→朝鮮半島での国家の形成  
北部=[28 高句麗] → 楽浪郡を滅ぼし南下を進める  
南西部=[29 百濟]、南東部=[30 新羅]

② ヤマト政権=南部の[31 加羅(伽耶)]諸国と深い関係を持つ  
→[32 高句麗]と争う。

朝鮮進出の目的→33 大陸の技術(技術者)、鉄資源獲得

③ 4世紀末期 高句麗=「[34 好太王]碑」碑文

「百残(百濟)[35 新羅]は旧是属民なり。由来朝貢す。而るに倭、辛卯の年(\*[36 391]年)よりこのかた、  
[37 海を渡り]て百残を破り新羅を□□し、以て[38 臣民]と為す」

内容→ 39 倭が朝鮮半島に進出、百濟などを屈服させ、高句麗と戦った。

④ 5世紀初期～1世紀間 「40 倭の五王」の記事……「宋」書倭国伝などの記載  
「倭の五王」が中国の南朝へ朝貢する→[41 朝鮮半島]での優位を得る目的

### h. 大陸文化の受容 (p23～24)

5世紀以降…おもに朝鮮半島からの[42 渡来人]の増加→あたらしい技術などを伝える

① あたらしい技術 = 43 鉄器・須恵器の生産・機織り・金属工芸・土木

↓  
渡来人の技術者を錦織部や陶作部、韓鍛冶部などの技術者集団([44 品部])に組織

[45 須恵]器…朝鮮半島渡来の硬質で灰色の[46 土器]  
(→従来の弥生土器の系譜は[47 土師器]とよばれる)

② [48 漢字]の伝来→日本人の人名や地名を49 漢字の音を用いて表記(稲荷山鉄剣の銘文)  
→ヤマト政権の50 記録・文書製作や財政事務に利用(渡来人を[51 史部]として取り扱う)

[52 七支刀の銘文](石上神宮)…[53 百濟]から贈られたことを示す。

③ 6世紀…中国の学問の流入・受容 = [54 儒教]や易・暦・医などが支配者に伝来  
五経博士の渡来

[55 仏教]…6世紀なかば([56 552]年または[57 538]年)朝鮮半島から渡来  
→ [58 蘇我]氏や渡来系の豪族が受容

[59 道教]…日本人の信仰に影響

④ 歴史書[60 帝紀][61 旧辞]が編纂される。  
→『古事記』『日本書紀』の原型となる。

<まとめ>

a) 古墳は、< >世紀後半に出現した。古墳の被葬者は、当初は< >的性格がつよかったが、中期になると< >の性格を強めていった。

b) 日本独特の< >墳の分布の広がりは、< >政権の勢力拡大を示すと考えられている。

c) 竪穴式石室は< >墓の傾向が強いのに対し、横穴式石室は< >墓の性格が強い。

d) 埼玉県稲荷山古墳や熊本県江田船山古墳出土の鉄の剣には< >天皇と思われる人物の名が< >をもちいて記されている。

e) 「宋書倭国伝」に含まれる< >には、日本統一の様子や< >への進出の様子が示されていると考えられる。なお、この武とは< >天皇と考えられる。

f) 4世紀では、朝鮮半島で北部の< >、南西部の< >、南東部の< >の三国が有力となっていた。

g) ヤマト政権の朝鮮進出の目的は、技術者の獲得や< >資源の入手にあったといわれる。

h) 高句麗でたてられた< >の碑には、高句麗が朝鮮半島に進出した倭とたたかったとの記述がある。